

手術中看護クリニカルパス

～患者目標志向型パス～

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター

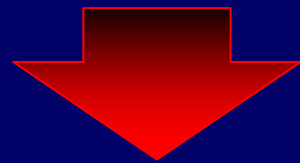
○丹由貴子 杉浦美香 清水佐貴美

岡部さおり 中川真砂美 橘喜美香

手術室でのパス作成の経緯

- 2002年 デイサージェリー(外来局麻日帰り手術)
- 2003年 婦人科静脈麻酔手術(レーザー、円錐切除など)
- 2004年 泌尿器科腰椎麻酔手術(TUR、除睾術など)
- 2005年 頭頸科全身麻酔手術(ラリンゴマイクロサージェリー)

比較的短時間で終了し、標準的な経過をたどる手術



2005年から麻酔別のパス作成に取り組む

現在の手術看護記録の問題点

手術看護記録					年	月	日
科 病棟 No	フリガナ 氏名	才 女	主治医	感染症			
病名	術式	手術時間 所要時間 在室時間	時 分～ 時 分 時 分～ 時 分				
麻酔：全 G O () 硬 静 腰 局	マスク ()	体位：仰臥位 砕石位 () 側臥位	腹臥位 頸部伸展位	カウント： (ガーゼ タオル 器械)			
使用薬品	血液型 型 Rh()	預かり	使用	返納			
	MAP						
	FFP						
	IN		OUT				
	輸液	ml	出血量	ml			
	輸血	ml	尿量	ml			
	計	ml	計	ml			
問題点 看護計画及び実施 # 循環動態変動の潜在的状态 要因： 1. モニター観察 2. 体液量の測定 (尿量、出血量) 3. 薬剤準備 4. 準備血液の確認	結果 入室時BP / mmHg P		問題点 看護計画及び実施 #	結果			
# 呼吸機能変動の潜在的状态 要因： 1. 呼吸状態観察 2. SpO2モニターの観察	異常 (有・無)						
# 組織統合性障害の潜在的状态 要因： 1. 皮膚状態の観察 2. 対極板の適切な貼用 3. 挿、抜管の介助 4. バルーンカテーテル挿入 5. 良肢位の保持 6. 安全な抑制と固定	R マット						
# 体温変動の潜在的状态 高体温・低体温 要因： 1. 体温測定 (膀胱・咽頭) 2. 保温 () 加温 () 3. 室温調節 (術中 °C)	開始時 °C 終了時 °C 冷感 (有・無) シバリング (有・無)		申し送り				
執刀	麻酔Dr	直接Ns	間接Ns	病棟Ns			

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター

バイタルサインや、輸液内容など麻酔記録と重複している...

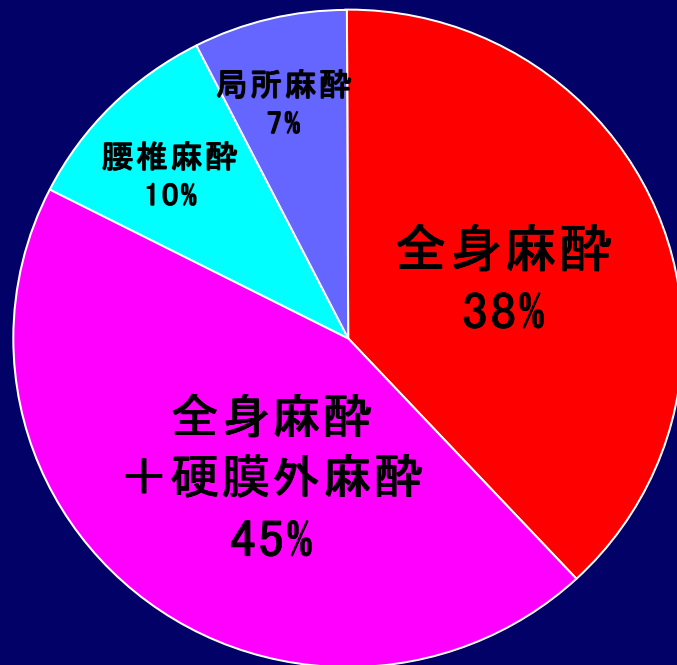
手術経過に応じて観察したことや実施したケアが記録上に残せてない...

記録に時間がかかる...



麻醉別にみた手術

2008年度の手術件数 2,653件



■ 全身麻酔 1,012件

■ 全身麻酔 + 硬膜外麻酔 1,181件

■ 腰椎麻酔 265件

■ 局所麻酔 196件

手術看護パスマニュアルの作成

手術看護パスマニュアル

入室から麻酔導入まで		硬膜外麻酔挿入時	麻酔導入から手術開始まで	手術中	手術終了から覚醒	覚醒から退室まで	
安全	<input type="checkbox"/> 患者氏名・リストバンド確認 <input type="checkbox"/> 同意書確認 <input type="checkbox"/> 移動時の安全確保 <input type="checkbox"/> 刺入部のもれ <input type="checkbox"/> 各ルートのもれ・屈曲・固定の確認	<input type="checkbox"/> 体位保持時の安全確保	<input type="checkbox"/> 導入時四肢抑制 <input type="checkbox"/> 手術器械・器具の準備・セッティング <input type="checkbox"/> 良肢位の保持及び神経圧迫予防 <input type="checkbox"/> 眼球保護(メガパッチの貼用)	安全	<input type="checkbox"/> 清潔操作 <input type="checkbox"/> 良肢位の保持及び神経圧迫予防 <input type="checkbox"/> ベッドローテーション時の安全確保 <input type="checkbox"/> 刺入部のもれ <input type="checkbox"/> 各ルートのもれ・屈曲・固定の確認 <input type="checkbox"/> 各種カウント	<input type="checkbox"/> 四肢抑制の確認 <input type="checkbox"/> 抜管準備	<input type="checkbox"/> 移動時の安全確保 <input type="checkbox"/> ベッド柵施行
ケア	<input type="checkbox"/> タッチング・声かけ <input type="checkbox"/> マンシエツト装着時オレテックス使用	<input type="checkbox"/> 体位保持 <input type="checkbox"/> 硬膜外麻酔挿入テープ貼用	<input type="checkbox"/> 術衣・シーツ等のしわを伸ばす <input type="checkbox"/> バルンカテーテル挿入 男性16Fr 女性14Fr <input type="checkbox"/> AVインパルス装着 <input type="checkbox"/> 対極板貼用 <input type="checkbox"/> 腔洗浄(必要時) <input type="checkbox"/> 体位固定 ・仰臥位 ・側臥位 ・頸部伸展位 <input type="checkbox"/> 碎石位 ・術中座位 ・開脚位 ・その他 <input type="checkbox"/> レピンチューブ挿入(必要時)16Fr 14Fr	処置	<input type="checkbox"/> タッチング・声かけ <input type="checkbox"/> 創保護、絆創膏貼付 <input type="checkbox"/> 清拭	<input type="checkbox"/> 退室準備(カルテ・フィルム・麻薬etc) <input type="checkbox"/> AVインパルス解除	
麻酔	<input type="checkbox"/> 心電図モニター装着 <input type="checkbox"/> 血圧計装着 <input type="checkbox"/> パルスオキシメーター装着	<input type="checkbox"/> 硬膜外麻酔チューブ挿入介助	<input type="checkbox"/> 麻酔導入・介助 <input type="checkbox"/> 挿管の介助 <input type="checkbox"/> 体温計装着	麻酔	<input type="checkbox"/> レピンチューブ挿入(必要時)16Fr 14Fr <input type="checkbox"/> 麻酔介助	<input type="checkbox"/> 着替え介助	
輸液	<input type="checkbox"/> ルート確認 <input type="checkbox"/> ルート確保		<input type="checkbox"/> Aライン確保(必要時)介助 <input type="checkbox"/> CVCライン確保(必要時)介助	輸液	<input type="checkbox"/> 輸液は麻酔記録参照 <input type="checkbox"/> 輸血		
環境	<input type="checkbox"/> 室温調整(25~27℃) <input type="checkbox"/> 不必要な露出を避ける <input type="checkbox"/> 保温(バスタオル・電気毛布)		<input type="checkbox"/> 保温・加温の準備 ・サンステート ・ウォームタッチ	環境	<input type="checkbox"/> 無影灯の調整 <input type="checkbox"/> 室温調整(21~23℃) <input type="checkbox"/> 保温準備(手術終了30分前に電気毛布の電源入れる) <input type="checkbox"/> 体温低下時保温開始 <input type="checkbox"/> 不必要な露出を避ける	<input type="checkbox"/> 保温続行、電気毛布使用	
皮膚	<input type="checkbox"/> 皮膚の異常: 褥創以外	<input type="checkbox"/> 消毒薬による皮膚の異常	<input type="checkbox"/> 喉頭鏡による損傷予防(口唇、口角の引き上げ) <input type="checkbox"/> 消毒薬の流れ込み防止 <input type="checkbox"/> 挿管による損傷	皮膚	<input type="checkbox"/> 皮膚異常出現: 褥創以外 <input type="checkbox"/> 消毒薬による皮膚の異常 <input type="checkbox"/> 対極板部異常 <input type="checkbox"/> 抜管時の異常	<input type="checkbox"/> 電極除去部異常 <input type="checkbox"/> マンシエツト除去部	
観察	<input type="checkbox"/> アレルギー症状 <input type="checkbox"/> 全身状態	<input type="checkbox"/> 硬膜外麻酔時の状態 <input type="checkbox"/> 硬膜外麻酔チューブ挿入部の異常	<input type="checkbox"/> 麻酔導入時の状態 <input type="checkbox"/> 挿管時の異常	観察	<input type="checkbox"/> 覚醒状態 (開眼 深呼吸 離握手 舌突出 など) <input type="checkbox"/> 出血量測定(原則1時間毎) <input type="checkbox"/> アレルギー症状 <input type="checkbox"/> 尿量測定(原則1時間毎) <input type="checkbox"/> 術中体位交換	<input type="checkbox"/> 覚醒 半覚醒 未覚醒 <input type="checkbox"/> 硬膜外麻酔チューブ挿入部の異常	
説明	<input type="checkbox"/> これから行う処置について説明する。 <input type="checkbox"/> 異常があれば話すように説明する。						

患者目標志向型パス

手術看護クリニカルパス		年 月 日	患者番号	患者氏名	様
病名	術式				
麻酔方法	<input type="checkbox"/> 全身麻酔 <input type="checkbox"/> 硬膜外麻酔				
手術体位	<input type="checkbox"/> 仰臥位 <input type="checkbox"/> 側臥位 <input type="checkbox"/> 砕石位 <input type="checkbox"/> 頸部伸展位 <input type="checkbox"/> 腹臥位				
		入室時	麻酔中	手術開始	
		()	~	()	()
患者状態	● バリアンスが発生した場合、バリアンス発生時の患者状態を記載する ● 一時的問題はT(temporary)で表現する ● 患者状態急変時は、患者状態急変の発生時刻を記載する				
確認	● 患者目標は、その日の望ましい患者状態を考るための大目標 ★手術室は、入室から退室までの患者目標を設定している				
知識・教育	● 患者目標は、その日の望ましい患者状態を考るための大目標 ★手術室は、入室から退室までの患者目標を設定している				
処置看護ケア	● バリアンス発生時や術中の問題点が明確になり、情報共有ができる ★患者個別性、行った看護実践が明確に記載できる				
<input type="checkbox"/> 硬膜外麻酔注入 開始時間(:) 最終流量 ml/hr <input type="checkbox"/> 持続静脈注入 開始時間(:) 最終流量 ml/hr					

● 医療者側で確認が必須となる事項
 ● 患者が受けるべきケアの状態

● 患者目標は、その日の望ましい患者状態を考るための大目標
 ★手術室は、入室から退室までの患者目標を設定している

★バリアンス発生時や術中の問題点が明確になり、情報共有ができる
 ★患者個別性、行った看護実践が明確に記載できる

パスを作成しての結果

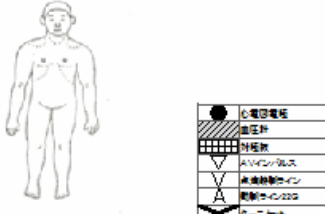
☆麻酔記録との重複記載を整理したことで、患者ケアを中心とした記録になった。

★判断基準・評価基準に沿って、時間経過毎に患者状態がチェックできるようになった。

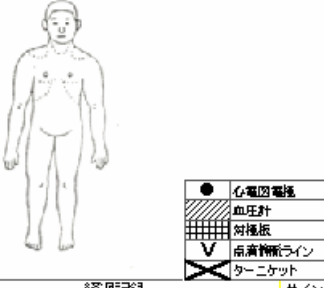
☆看護実践を明確にした記録になった。

★記録時間の短縮につながり、看護ケアの充実につながった。

<腰椎麻酔パス>

腰椎麻酔手術看護記録クリニカルパス		年月日	患者番号	患者氏名
病名		患者目標 ・不安や苦痛、悪者の表出ができる ・安全に腰椎麻酔が行える ・手術が安全かつ円滑に終了し退室できる		
術式		麻酔法 <input type="checkbox"/> 腰椎麻酔 <input type="checkbox"/> () 麻酔 体位 <input type="checkbox"/> 仰臥位 <input type="checkbox"/> () 側臥位 <input type="checkbox"/> 腹臥位 <input type="checkbox"/>		
患者状態	<p>循環動態が手術を受けられる状態である</p> <p>呼吸状態が手術を受けられる状態である</p> <p>腰椎麻酔処置の体位(側臥位・座位)がとれる</p> <p>安全に腰椎麻酔の処置が行える</p> <p>腰椎穿創部位の出血がない</p> <p>麻酔範囲が固定している</p> <p>アレルギー症状がない</p> <p>皮膚以外の皮膚異常がない(消毒薬・対極板・モニター電極など)</p> <p>麻酔範囲以外のしびれ(神経麻痺)がない</p> <p>気分不快がない</p> <p>苦痛がない</p> <p>創傷が自創内である</p> <p>創傷の出血がない</p> <p>ドレーンの異常(浸出血・創入部からの出血)がない</p> <p>ラインの屈曲・創入部異常がない(皮下・注入良好である)</p> <p>身体の圧迫・過伸展・ねじれがない</p> <p>室内温度が23~27℃内である</p> <p>麻酔器・手術台・手術機器の作動異常がない</p> <p>使用する手術器械の滅菌ができています</p> <p>各種カウントが揃っている(口ガゼー 口カオル 口器械 口針口)</p> <p>患者氏名・ネームバンド</p> <p>各種同意書がある(口手術 口麻酔 口輸血)</p> <p>安全のため手術台をどうにかないように説明する</p> <p>これから行う処置について説明する</p> <p>苦痛があれば我慢せず早めにご説明するように説明する</p> <p>麻酔後は合併症予防のため助かないように説明する</p> <p>バランスの有無</p>	麻酔記録参照		
確認				
知識				
教育		バリアンスの有無 者・薬者・薬者・薬者・薬者・薬者・薬者・薬者・薬者・薬者		
処置	<p>■保温 : 電気毛布(入室時)・バスタオル □ サンステート □ ウォームタッチ</p> <p>■モニター装着・除去 : 心電図・血圧計・SpO2モニター □ 体温計(腋・直腸)</p> <p>■モニタリング □ ラインの確保 □ バルンカテーター挿入 14Fr・16Fr (カフ蒸留水10ml) □ MVインパルス装着・解除 □ 対極板貼用・除去 □ ターニケット装着・解除 : 圧()mmHg, ()mmHg 時間()分間, ()分間</p> <p>■出血量・尿量測定(原則1時間毎) □ X線写真撮影 □ 薬剤迅速検本検査提出</p> <p>■術後の確認 □ ドレーンチューブのテープ固定 □ 挿入部確認 開始時間() 最終尿量 ml/Pr</p>			
看護ケア		時間	経過記録	サイン
サイン	<ドレーン> <挿入部位> ① ② 輸液量 ml 輸血量 ml <in> ml 出血量 ml 術前尿量 ml <out> ml 術中尿量 ml			執刀医師 器械出し看護師 外回り看護師 病棟看護師

<局所麻酔パス>

局所麻酔手術看護記録クリニカルパス		年月日	患者番号	患者氏名
病名		患者目標 ・不安の表出ができる ・痛みや異常の表出ができる ・手術が安全かつ円滑に終了し退室できる		
術式		麻酔法 <input type="checkbox"/> 浸潤麻酔 <input type="checkbox"/> 伝達麻酔 体位 <input type="checkbox"/> 仰臥位 <input type="checkbox"/> () 側臥位 <input type="checkbox"/> 腹臥位 <input type="checkbox"/>		
患者状態	<p>循環動態が手術を受けられる状態である</p> <p>呼吸状態が手術を受けられる状態である</p> <p>安全に手術台へ移動ができる</p> <p>手術体位(良肢位)が保たれている</p> <p>アレルギー症状がない</p> <p>術域以外の皮膚異常がない(消毒薬・対極板・モニター電極など)</p> <p>四肢のしびれ(神経麻痺)がない</p> <p>気分不快がない</p> <p>苦痛がない</p> <p>創傷の出血がない</p> <p>ドレーンの異常(浸出血・創入部からの出血)がない</p> <p>ラインの屈曲・創入部異常がない(皮下・注入良好である)</p> <p>身体の圧迫・過伸展・ねじれがない</p> <p>室内温度が23~27℃内である</p> <p>麻酔器・手術台・手術機器の作動異常がない</p> <p>使用する手術器械の滅菌ができています</p> <p>各種カウントが揃っている(口ガゼー 口カオル 口器械 口針口)</p> <p>患者氏名・ネームバンド</p> <p>同意書がある</p>	麻酔記録参照		
確認				
知識				
教育		バリアンスの有無 者・薬者・薬者・薬者・薬者・薬者・薬者・薬者・薬者・薬者		
処置	<p>■保温 : 電気毛布・バスタオル □ サンステート</p> <p>■モニター装着・除去 : 心電図・血圧計・SpO2モニター □</p> <p>■モニタリング □ ラインの確保 □ 対極板貼用 除去 ■ 局所麻酔 : 0.1%キシロカイン ()ml □ 0.1%キシロカインE ()ml □</p> <p>□ ターニケット装着・解除 : 圧()mmHg, ()mmHg 時間()分間, ()分間</p> <p>■出血量・尿量測定 □ X線写真撮影 □ 凍結迅速検本検査提出 □ 術後の清拭</p>			
看護ケア		時間	経過記録	サイン
サイン	<ドレーン> <挿入部位> ① 輸液量 ml <in> ml 出血量 ml 術前尿量 ml <out> ml 術中尿量 ml			執刀医師 器械出し看護師 外回り看護師 病棟看護師



ご静聴ありがとうございました